



市民公開講座

日本語同時通訳つき
参加無料
事前申し込み不要

ウイルス感染症との闘い

BSL-4施設の貢献

パウエスカ博士は、南アフリカ共和国のBSL-4実験施設で長年高病原性ウイルスについて研究されてきました。最近では、コウモリが宿主となっているウイルスの調査を精力的に行っています。今回の市民公開講座では、博士がBSL-4実験施設で行ってきた研究成果について分かり易く紹介していきます。



ヤヌシュ・パウエスカ博士
南アフリカ共和国国立伝染病研究所



南アフリカ共和国国立伝染病研究所
BSL-4施設

11.9

平成30年 17:30-19:00

長崎大学
坂本キャンパス



会場：長崎大学医学部良順会館
長崎市坂本1丁目12-4 (坂本キャンパス)

共催：長崎大学感染症共同研究拠点/
長崎大学熱帯医学研究所 / 日本熱帯医学会

お問い合わせ

長崎大学感染症共同研究拠点
〒852-8521 長崎市文教町1-14

0120-095-819 FAX 095-819-2960
URL: <http://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。